

令和6年度後期 保護者・児童アンケート 結果報告

令和7年2月 苫小牧市立緑小学校

過日実施しました「保護者アンケート調査」には、お忙しい保護者の皆様から沢山のご協力を賜りました。誠にありがとうございました。いただいたご回答の集計結果を、同時期に実施した児童アンケート関連項目の結果と併せて報告致します。

本アンケートと各種調査等の結果から今年度後半の学校経営を評価し、来年度の教育活動改善に活用させていただきます。今後ともご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

評価基準 A そう思う B ややそう思う C あまりそう思わない D そう思わない — わからない・未回答
平均 A : 4, B : 3, C : 2, D : 1 と点数化して表記

I お子さんの様子について

①(保護者)授業で学んだことが身に付いている。
(児童)学校の勉強はわかりやすいですか。

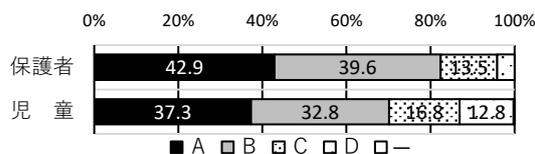
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	48.6	43.7	6.6	0.8	0.3	92.3	3.4
児童	66.7	28.2	3.2	1.9	0.0	94.9	3.6



肯定的な回答の割合が高く、概ね良好な結果となりましたが、今後も全ての学級において授業改善に努め、子どもたちの学力を育てていきたいと考えます。

②(保護者)家庭学習の習慣が身に付いている。
(児童)宿題や家庭学習などに取り組んでいますか。

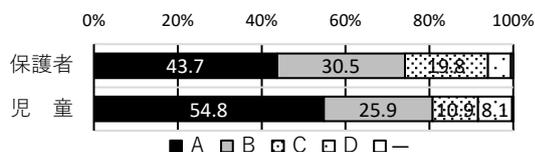
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	42.9	39.6	13.5	4.1	0.0	82.4	3.2
児童	37.3	32.8	16.8	12.8	0.2	70.1	2.9



児童によって回答に開きがある結果となりました。子ども達のやる気を喚起し認めながら、ICT活用等により個に応じた指導等に継続して取り組みます。

③(保護者)運動に親しむ習慣が身に付いている。
(児童)進んで運動をしていますか。

	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	43.7	30.5	19.8	5.5	0.5	74.2	3.1
児童	54.8	25.9	10.9	8.1	0.2	80.7	3.3



学校では、2学期から縄跳びによる体力づくりに取り組んできました。意識の高まりは見られますが、習慣化に向けて更なる改善に努めます。

④(保護者)きちんとあいさつができています。
(児童)元気にあいさつをしていますか。

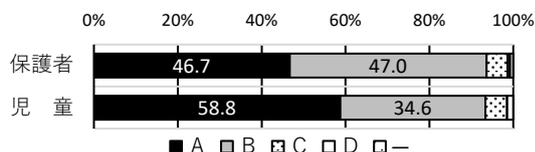
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	40.9	46.4	10.2	0.3	2.2	87.4	3.3
児童	63.5	26.2	7.7	2.7	0.0	89.6	3.5



継続的な指導により、児童の意識や行動に成長の様子がうかがえます。児童会の取組等も含め、引き続き改善に努めます。

⑤(保護者)思いやりの気持ちが育っている。
(児童)みんなにやさしくしていますか。

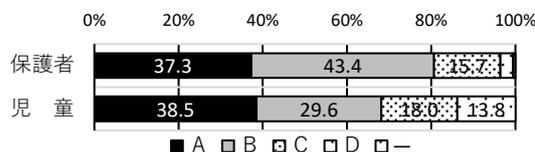
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	46.7	47.0	5.0	0.6	0.8	93.6	3.4
児童	58.8	34.6	5.2	1.5	0.0	93.3	3.5



この項目は最も重視すべき内容の一つとして、学校生活のあらゆる場面で充実した指導を行うことが必要であると見え、取り組みを進めます。

⑥(保護者)規則正しい生活習慣が身に付いている。
(児童)早寝早起きをすっきり目覚めていますか。

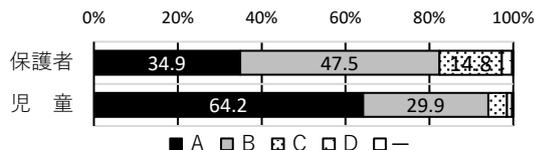
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	37.3	43.4	15.7	3.0	0.6	80.7	3.2
児童	38.5	29.6	18.0	13.8	0.0	68.1	2.9



3割を超える児童が自身の生活リズムに課題を感じている結果となりました。個々の課題について家庭と学校で連携した指導が必要であると考えます。

⑦(保護者)学校や家庭のきまりを守っている。
(児童)学習や生活のきまりを守っていますか。

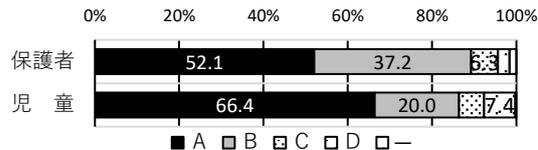
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	34.9	47.5	14.8	2.5	0.3	82.4	3.2
児童	64.2	29.9	4.4	1.2	0.2	94.1	3.6



この項目についても、継続的な指導により児童の意識や行動に成長の様子がつかえます。児童会の取組等も含め、引き続き改善に努めます。

⑧(保護者)学校が楽しそうである。
(児童)学校は楽しいですか。

	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	52.1	37.2	6.3	2.8	1.7	89.3	3.4
児童	66.4	20.0	5.9	7.4	0.2	86.4	3.5

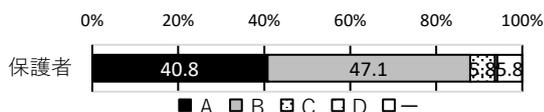


概ね良好な回答ではありますが、1割超の児童が肯定的な回答ではないことを重く受け止め、更なる取組の充実を図っていく所存です。

II 学校の指導や取組について

①学校は、教育の方針や内容をわかりやすく伝えている。

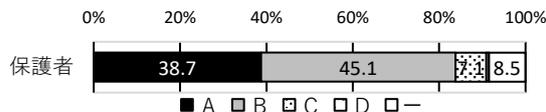
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	40.8	47.1	5.8	0.6	5.8	87.9	3.4



学校運営や教育活動の様子については、学校便りや配信メール等様々な手立てを活用しながら、今後も積極的な発信に努めます。

②学校は、学力を高める授業や取組を行っている。

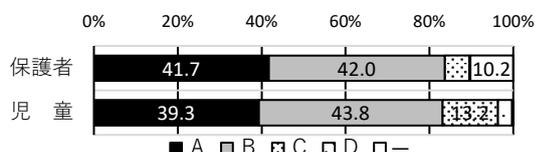
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	38.7	45.1	7.1	0.5	8.5	83.8	3.3



概ね良好な結果ではありますが、更なる改善の余地もあることが認められます。今後も学習成果をわかりやすくお伝えしていく工夫が必要であると考えます。

③(保護者)学校は、豊かな心の育成を図っている。
(児童)道徳の学習を生活に生かしていますか。

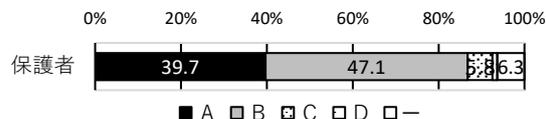
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	41.7	42.0	5.8	0.3	10.2	83.7	3.4
児童	39.3	43.8	13.2	3.4	0.3	83.1	3.2



道徳授業の研修推進等、指導の充実を図っています。参観日で道徳の授業をご覧いただく等、指導の内容を発信していく取組も必要であると考えます。

④(保護者)学校は、体力向上を図っている。

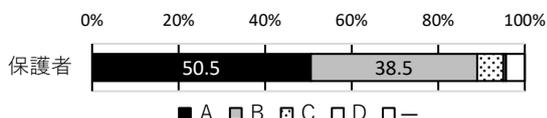
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	39.7	47.1	5.8	1.1	6.3	86.8	3.3



概ね良好な結果となりました。今年度後半は縄跳びの取組等推進しましたが、体力テストの結果等も踏まえて、来年度も全校的な取組を行います。

⑤(保護者)子ども達の安全確保や健康に配慮している。

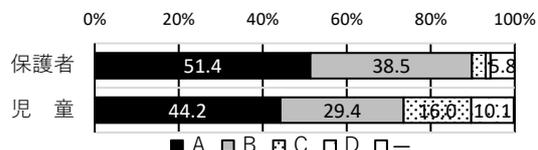
	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	50.5	38.5	6.0	0.5	4.4	89.0	3.5



この項目は最重要の課題です。概ね良好な結果となりましたが、児童の安全や健康の確保に資する活動を改めて精査し、更に推進します。

⑥(保護者)児童や保護者の相談に適切に対応している。
(児童)困ったときは先生に相談していますか。

	A	B	C	D	—	A+B	平均
保護者	51.4	38.5	3.3	1.1	5.8	89.8	3.5
児童	44.2	29.4	16.0	10.1	0.2	73.6	3.1



「特に相談することがない」とする児童も多くこの結果となりましたが、ご家庭との連携や児童との対話を絶やさぬよう心掛け、誠意ある対応に努めます。

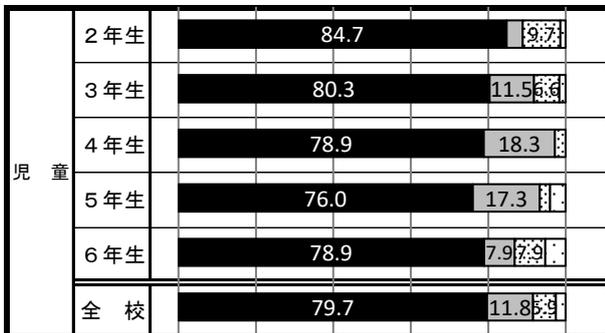
■ 児童アンケート 生活に関する質問項目

※1年生は質問数を減らしてアンケートを実施しています。本項目は2年生以上の回答です。

①朝ご飯を食べて登校していますか。

A 毎日食べている	B 時々食べない日がある	C 食べない日が多い	D 毎日食べない
80.3	11.4	6.7	1.7

0% 20% 40% 60% 80% 100%



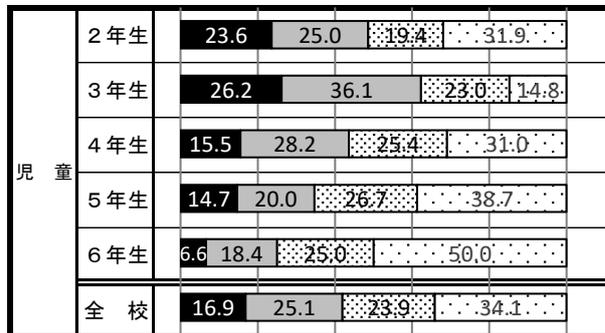
■ A □ B ▣ C □ D

健康な生活と健やかな成長の基本となる「早寝・早起き・朝ごはん」はどの子にとっても大切です。しっかりと朝食をとって登校させるようお願いします。

②勉強以外で画面(テレビ、ゲーム、スマホ、タブレットなど)を見る時間は1日にどれくらいありますか。

A 1時間以内	B 1時間～2時間	C 2時間～3時間	D 3時間以上
24.8	25.6	21.2	28.4

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ A □ B ▣ C □ D

3年生以上の回答から、学年が進むにつれスマホ等の利用時間が長くなる傾向にある旨読み取れます。適切なネット利用の仕方を含め、引き続き指導します。

■ 記述事項から(抜粋)

※お寄せいただいたご意見、ご感想は、全て拝見し校内で共有しました。今後の教育活動改善に活かして参ります。ここでは、代表的な内容について抜粋し掲載させていただきます。

【学習活動・家庭学習等について】

- 算数の授業では習熟度別学習を行ってほしい。
- 包括的性教育を取り入れてほしい。
- 参観日の際に、隣のクラスと授業の開始時間、終了時間が違っていた。クラスによって授業時間に違いがあるのでは。
- 宿題を廃止し、家庭学習(自由課題学習)のみとしてほしい。
- 体調が悪く欠席したときや、宿題等家庭学習ができないときでも、必ず全て取り組み提出しなければならないのは大変。

■ 3年生以上の算数においては、今年度も習熟度別学習を行っていますが、児童が相互に学び合う活動も重視し、取り組み方に変更を加えた部分もありました。次年度も習熟度別学習は継続しますが、どのような方法がより高い学習効果を生むのか、検討を進めます。

■ 包括的性教育については、学年の発達段階に応じて行っている性教育の他、保健体育や道徳の授業等、様々な学習活動を通して取り組みを進めており、今後も継続して扱います。

■ 学習活動の内容上必要な場合や、行事の実施時等特別な場合を除いて、授業は45分間を基本として行っています。通常は学級間で授業時間に大きな差異が出ることはありません。

■ 主体的な学習習慣の定着に向け、家庭学習の取組を行っています。低学年は宿題が中心となりますが、中学年、高学年と段階を追って児童自身が課題を設定し取り組む家庭学習へと重点を移していきます。家庭学習の取組についても、個々の到達度や意欲に即した内容となるよう、ICT活用を含めて改善に向け検討を進めています。

なお、宿題を含む家庭学習は、健康状態やご家庭の予定等に支障が無く取り組むことが可能な場合に行うことが基本となります。欠席したご家庭へ、お便り等と一緒に学習プリントを配布する場合がありますが、必ずしも提出を求めるものではありませんので、お知りおき下さい。

【体力作りについて】

マラソン大会等、体力作りの取組を行ってほしい。

運動会で選抜リレーをやってほしい。

■体力作りに向けた全校的な取組として、今年度は縄跳びの取組を行いました。また、中庭に体力作りコーナーを設け、中休みや昼休みに子どもたちが自由に使用できるようにしています。来年度も体力テスト等の結果を踏まえ、本校児童の体力的課題に即した取組を行います。

■運動会の種目は、体育授業の内容や日常的な取組との関連も踏まえつつ、設定しています。来年度の種目は今後の検討事項となりますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

【個別懇談について】

来年度も個別懇談の2回実施を継続してほしい。

面談時間が短いように思う。延長してほしい。

■今年度より、保護者の皆さんと直接お話をさせていただき個別懇談を年2回に拡充し実施しています。ご要望にお応えし、来年度も同様の形での実施を考えております。

■学年によっては30名を超える児童数があり、全てのご家庭とお話をさせていただき時間を確保するため、面談時間を15分ずつと設定しています。お子さんの教育等に関わり相談を希望される場合は、個別面談の期間に限らず機会を設けますので、学校までお申し出下さい。

【その他】

児童会の在り方を変え、児童全員が運営に参加するようにしてほしい。

■児童会活動等に充てることが可能な時間は限られていますが、児童がより主体的に、また相互に協力し合いながら活動することができるよう、今後も工夫しながら取り組みを進めます。最近では、児童会書記局主催の「なかよし集会」を全校児童参加の下に行いました。こうした取組を日常の学校生活にも繋ぐことができるよう、努めて参ります。

現在の通知表を廃止し、児童が自身の活動を自主的に振り返り次の学期の目標を立てるようにしては。

■ご要望頂いた取組については、「キャリア・パスポート」を活用して進めております。自身がそれぞれの目標を立て、学期末毎に自身の成長を振り返ると共に、次の学期での活動へ意識や意欲を繋いでいます。キャリア・パスポートは中学校卒業までの9年間継続して取り組みます。

朝の車両通行禁止時間帯に、学校北側の道路を通行する車両がある。対処してほしい。

■校地に面する北側の道路は、車両進入禁止の指定道路ではありませんが、その他危険な状況があれば、確認の上対応します。

大谷翔平選手からプレゼントされたグローブをまだ手にはめていないようなので使用させてほしい。

■このグローブについては、昨年度に各学級で回覧した後、体育授業やクラブ活動等において、学校備品の他のグローブと同様に使用しているところです。冬の間はあまり活用の機会がありませんが、子ども達の希望があれば、触れる場を作る等対応します。

校舎の内外からそれぞれ安全確認できるように、職員室のカーテンを閉めないでほしい。

■日中はパソコン作業等に支障があるため、普段職員室ではレースのカーテンを閉めています。この状態でも屋内からグラウンドの様子は視認できますが、必要な場合は職員室または校長室の一部カーテンを開ける等、検討します。

この他にも、教育活動や学校運営に関わるご意見、ご感想、また励ましのお言葉等、たくさんのお声をお寄せいただきました。本アンケートをはじめとする各種調査や検査の結果、また学校運営協議会の意見等を基に、来年度の教育活動を進めて参ります。今後ともご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。